

PanaHome

第3回おおたスポーツアカデミー

Championship

柔道選抜大会要項

1. 主催 太田市／一般財団法人 太田市文化スポーツ振興財団
2. 共催 上毛新聞社
3. 後援 太田市教育委員会
4. 主管 太田柔道協会
5. 協賛 株式会社パナホーム北関東／株式会社ASAO
6. 期日 平成25年9月15日(日)
 - 開場 8:00
 - 受付 8:30
 - 審判会議 8:45 武道館1階 指導員室
 - 監督会議 9:00 武道館1階 指導員室
 - 開会式 9:30
 - 競技開始 10:00
7. 会場 太田市武道館柔道場(太田市内ヶ島町384-2 TEL0276-49-2772)
8. 参加資格
 - (1) 平成25年第33回小学生少年柔道大会群馬県予選において、ベスト16以上に入っているチーム(中学生～小学3年)
 - (2) 大会の趣旨に賛同していただき下記のチーム編成ができること。
 - (3) 県外からのチームについては、招待枠として出場を認める。
※ **なお、主催者チーム枠として、おおたスポーツアカデミーは、太田市の選抜チームとして2チーム出場しますので、ご承知ください。**
 - (4) OSAチャンピオンシップ運営委員会が認める場合は、この限りではない。
9. チーム編成
 - (1) チーム編成については次のとおりとする。
 - ① 7人制(選手7名・監督1名)

※小学生の1学年までの、繰り上げ出場は認めるが、小学2年生の繰り上げ出場は認めない。

先鋒：小学生女子(3年生以上)
次鋒：小学生(3年)
五将：小学生(4年)
中堅：小学生(5年)
三将：小学生(6年)
副将：中学生女子
大将：中学生男子
10. 審判規定
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び国際柔道連盟試合審判規定『少年大会申し合わせ事項』で行う。
 - (2) 優勢勝ちの判定基準は『有効』または『指導2』以上とする。
 - (3) 試合時間は小学生2分・中学生3分とする。
11. 試合方法
 - (1) 試合方法については、各ブロックのリーグ戦を行いリーグ1位・2位通過のチームで決勝トーナメント戦を行う。
 - (2) リーグ戦の順位は次の方法によって決定する。
 - ① チーム間における勝ち・引き分け・負けの率による。
 - ② ①において同等の場合は、勝ち点の合計による。
 - ③ ②において同等の場合は、勝ち点の内容により決定する。
 - ④ ③において同等の場合は、負け数の合計による。
 - ⑤ ④において同等の場合は、負けの内容により決定する。
 - ⑥ ⑤において同等の場合は、引き分けた試合の中から抽選し、代表戦を行い、決勝トーナメントへの出場チームを決定する。
 - (3) トーナメント方式の順位は次の方法によって決定する。
 - ① チーム間における勝数により決定する。

- ② ①において同等の場合は、内容により決定する。
- ③ ②において同等の場合は、引き分けた試合の中から抽選し、代表戦を行い、必ず勝敗を決する。

※ ゴールデンスコア方式の代表戦については、試合時間2分とする。

※ 勝ち点については、一本10点・技あり7点・有効5点とする。

12. 表彰
- (1) 優勝チームには賞状・優勝杯・メダルを授与する。
優勝杯は持ち回りとし、翌年の大会で返却する。
準優勝チーム・第3位チームには、賞状、メダルを授与する。
 - (2) 優勝チームから最優秀選手賞（上毛新聞社賞・榊ASA O賞）を1名、2位、3位チームから優秀選手を1名ずつ授与する。
 - (3) 参加選手全員に参加賞を授与する。

13. 申込方法
- ① 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ申し込む。（郵送・FAX可）
 - ② メールが可能なチームは、下記アドレスまで送信してください。
 - ③ 送信をいただいた、メールアドレスへ参加申込書を返信いたします。
※メールアドレス 【017800@mx.city.ota.gunma.jp】
 - ④ 参加申込書に必要事項を入力し、返信ください。
 - ⑤ 申込締切 平成25年7月26日（金）
 - ⑥ 申込先 『おおたスポーツアカデミーチャンピオンシップ柔道係』
〒373-0817 太田市飯塚町1059
TEL 0276-45-8117 FAX 0276-48-5033

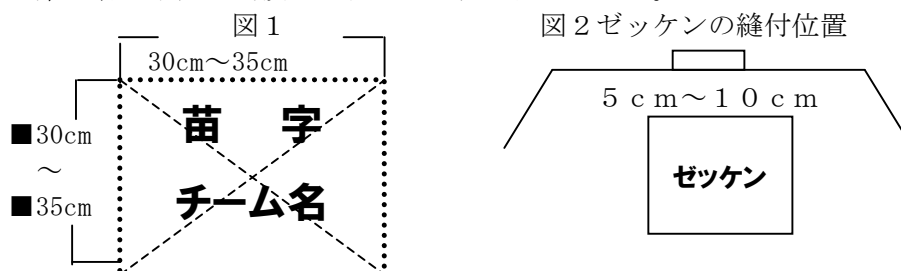
14. 参加費 4,000円（傷害保険料含む）

※参加費については大会当日、受付時に集金します。

15. 選手変更 登録選手の変更は、所定の「選手変更願用紙」を届出るものとし、当日朝の受付時まで認める。

16. 組み合わせ 組み合わせについては、大会運営委員の責任抽選とする

17. ゼッケン 柔道着に下記の要領でゼッケンを縫い付けること。



- (1) サイズは横30cm~35cm 縦25cm~30cm
- (2) 縫い付ける場所は、後ろ襟から5cm~10cm下部に位置する場所縫い付け、対角線に強い糸で縫い付ける。

18. 傷害保険 (1) 主催者は大会中の事故については、応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。

- (2) 万が一の事態に備え各チーム独自で傷害保険等に参加するなど万全の事故対策を立てておくことをお勧めします。

19. その他 (1) 選手控え室は1階剣道場とする。※但し打ち込み・飲食は禁止とします。

- (2) 監督・選手の宿泊及び大会当日の昼食は各自で用意する。

- (3) 宿舍の斡旋は行わない。

- (4) 申込用紙に記載されている事項（氏名・体重等）は、大会プログラムに記載されます。また、大会における写真等が新聞・雑誌・ホームページ等に記載される事を了承されたものとして扱わせていただきます。

- (5) 脳震盪対応について

選手及び指導者は下記事項を遵守すること。

- ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

- ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）

- ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

- ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。